

ひとわざ(一技)名: 感性をデザインに活かす

### 1. 概要(200字目安)

感性をデザインに活かすためには、「感性操作」と「感性評価」を考えなければなりません。  
 「感性操作」とは、デザイン要素を駆使して人の心を操作することです。  
 「感性評価」とは、曖昧な心の働きを数値データとして捉えることです。  
 この2つをアイマークカメラ、脳波計、動作解析システムなどを用いて学術的検証によって新しいデザインとして提案しています。  
 詳細は、<http://www.childlife-design.com/>をご覧ください。

### 写真・図(要点説明)



この度、3Dプリンタ(3D system Project HD3000)を導入しましたので、感性デザインを詳細に検討することが可能となりました。

#### 3Dプリンタの特徴

- ・インクジェットプリント技術と光硬化の両方を併せ持つ“マルチジェットモデリング™”技術。
- ・紫外線硬化アクリル樹脂素材のVisiJet SR200, HR200マテリアルを利用可能。
- ・積層ピッチが40マイクロ(HDモード)~32マイクロ(Ultra HDモード)という滑らかな表面仕上げを実現。

### 2. 企業概況

会社名	拓殖大学産学連携研究センター	代表者名	川名 明夫
		窓口担当	学務部八王子学務課(工学部)
事業内容	企業・自治体等と大学の連携	URL	<a href="http://www.takushoku-u.ac.jp/laboratory/crc.html">http://www.takushoku-u.ac.jp/laboratory/crc.html</a>
主要製品			
住所	〒193-0985 東京都八王子市館町815-1		
電話/FAX	TEL 042-665-1447 / FAX 042-665-1519	E-mail	kenkyu@ofc.takushoku-u.ac.jp
資本金(百万円)	—	設立年月日	平成17年10月1日
		売上(百万円)	—
		従業員数	—

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他